

成人の歯科保健対策

健康推進課

1 令和6年度歯と口腔の健康づくり支援事業

1) 目的

県の学齢期以降の歯科疾患罹患率は全国より高く、働く世代の歯周病や高齢期での歯の喪失が多くなっている。歯科疾患を予防することは、歯の喪失を防ぐだけでなく、生活習慣病予防、介護予防、ひいては健康寿命の延伸につながることから、ライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりを支援する。

2) 事業内容

(1) 子どものむし歯予防

①子どものむし歯予防対策推進事業

内容：フッ化物洗口の導入を希望する市町を募り、モデル事業を実施

実績：5市町（加賀市、能美市、野々市市、宝達志水町、珠洲市）35施設

（参考）R5 保育所等におけるフッ化物洗口実施状況（県事業以外も含む）

11市町84施設で実施（実施率21.6%）

小松市	6施設 (15.0%)	川北町	3施設 (100%)		
かほく市	11施設 (73.3%)	野々市市	1施設 (5.3%)	内灘町	4施設 (44.4%)
七尾市	3施設 (16.7%)	羽咋市	7施設 (100%)	中能登町	5施設 (83.3%)
輪島市	11施設 (100%)	能登町	6施設 (100%)		
金沢市	27施設 (18.1%)				

(2) 事業所等における歯周病予防推進事業（県歯科医師会委託）

①歯周病予防の重要性を啓発するセミナーの開催

内容：企業の衛生管理担当者に対して、歯周病予防の重要性を啓発するセミナーを開催

実績：別紙1 参照

②歯周病予防出前講座の開催

内容：県内の事業所に対して、歯周病予防出前講座を実施

実績：別紙1 参照

(3) 歯と口腔の健康づくり普及啓発事業（県歯科医師会委託）

内容：広く県民に歯科保健指導を行い、歯と口腔の健康づくりの重要性を普及啓発

実績：健康づくり関連イベント（歯ッピーウエルカム、浅ノ川総合病院病院祭、つばた健康まつり、いしかわ介護フェスタ、いい歯の日健口フェア、子育て支援メッセいしかわ2024）で歯科保健指導を実施（計6回実施、参加者約1,700人）

(4) 市町歯周病予防対策研修会の開催

内容：市町の歯科保健担当者等に対して、歯周病検診受診率向上等に資する研修会を開催

実績：県庁及び各保健福祉センターで開催（計5回予定）（下記表参照）

	実施日	講師（敬称略）	テーマ
県庁	10月24日	①石川県歯科医師会 理事 江尻 重文 ②石川県健康福祉部健康推進課 課長補佐 平田 佳永	①令和6年能登半島地震における 石川県歯科医師会の活動について ②第3次いしかわ歯と口腔の健康 づくり推進計画について
南加賀	11月21日	金沢市歯科医師会 理事 南條 麗子	フッ化物洗口を取り巻く最新の歯科保 健等について
石川中央	3月上旬予定	検討中	高齢期を前提とした内容とする予定
能登中部	9月13日	金沢市歯科医師会 理事 南條 麗子	乳幼児期の歯・口の健康づくりについ て
能登北部	9月12日	石川県歯科医師会 理事 宮田 英利	・令和6年能登半島地震における歯 科保健活動報告について ・被災者歯科支援事業について

（5）歯と口腔の健康づくり推進会議の開催

内容：学識経験者、歯科医師会代表、市町代表等を委員とし、施策の総合的推進を図る

実績：県庁及び各保健福祉センターで開催（計7回予定） 別紙2 参照

2 令和6年度歯科口腔保健人材育成事業（県歯科医師会委託）

1) 目的

令和6年8月に策定した「第3次いしかわ歯と口腔の健康づくり推進計画」に基づき、歯と口腔の健康づくりを広く推進するため、県民の歯科口腔保健に対する意識向上を期する研修会や、高齢期の口腔機能向上を担う人材育成を行う。

2) 事業内容

（1）歯科保健指導従事者研修会の開催

内容：歯科医師、歯科衛生士等、歯科保健指導の従事者に対する研修会の開催

実績：①歯科衛生士研修（8月4日実施）

②施設基準対応研修会（9月1日実施）

③産業歯科保健講習会（12月15日実施）

④学術講演会（2月19日予定）

（2）高齢者施設等における口腔ケア従事者育成事業

内容：高齢者施設等を訪問し、口腔ケア従事者に対して技術指導を実施

実績：各保健福祉センター管内等で開催（下記表参照）

	実施日	施設
県庁	①6月19日	①介護支援専門員更新研修 専門研修課程 I（61名）
	②9月10日	②主任介護支援専門員研修（57名）
	③11月20日	③主任介護支援専門員更新研修（128名）
南加賀	検討中	
石川中央	検討中	

能登中部	①7月25日 ②調整中	特別養護老人ホーム 鹿寿苑 浜野介護医療院
能登北部	検討中	

3 令和6年度被災者歯科支援事業（県歯科医師会委託）

1) 目的

令和6能登半島地震の被災地では、断水が長期に続いたこと等により、口腔清掃不良となりやすく、また、疲労や栄養不良等により免疫力が低下し、誤嚥性肺炎が増加する可能性がある。

また、仮設住宅への入居は、社会環境の変化等により、健康状態を悪化させる可能性があるため、被災者の歯と口腔の健康づくりを支援することにより、健康増進及び生活の質の向上を図る。

2) 支援対象

6市町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）

3) 実施方法

市町の要望に応じて、仮設住宅入居者等に対して、集会所等での歯科健康相談や歯科保健指導を実施。支援により把握された課題は依頼先の市町に報告。

〈歯科保健指導の例〉

歯科医師による歯科健康講話（口腔ケアの重要性の説明など）や歯科衛生士による歯科健康相談等を行うほか、歯みがき指導や入れ歯の磨き方の指導など、被災者一人ひとりの口腔内に合わせて口腔ケアの実践法を指導。また、市町の要望に応じて、歯科健診や口腔機能検査、フッ化物塗布等も実施。

4) 活動実績

5市町において408人を支援（R6.12月末時点）

	活動日数	支援人数	活動内容
輪島市	1	19	集会所等における歯科健康相談等
珠洲市	5	252	健康づくりイベントでの歯科健康相談等
穴水町	1	110	健康づくりイベントでの歯科健康相談等
能登町	1	20	歯科健康講話、歯科健康相談等
志賀町	1	7	歯科健康講話、歯科健康相談等
計	9	408	

※七尾市はR6年度の要望なし

※輪島市、珠洲市の要望に基づき、2月3月も支援予定

(1) 歯周病予防の重要性を啓発するセミナー

回数	団体・企業等	実施日時	会場	参加人数
1	石川産業保健総合支援センター	令和6年5月23日(木) 15:00~16:00	Zoom	20
2	北陸鉄道	令和6年8月27日(火) 14:00~15:10	金沢市	63
計				83

(2) 歯周病予防出前講座

回数	団体・企業等	実施日時	会場	参加人数
1	恵寿総合病院	令和6年4月25日(木) 15:30~16:30	七尾市	46
2	長町公民館(金沢市地域包括支援センターおおてまち)	令和6年5月17日(金) 13:30~14:30	金沢市	20
3	株式会社水上商会	令和6年6月6日(木) 13:00~14:00	白山市	20
4	高松機械工業株式会社	令和6年6月7日(金) 13:00~14:00	白山市	36
5	大三建設株式会社	令和6年6月21日(金) 13:00~14:00	金沢市	20
6	VANSOLE税理士法人	令和7年7月12日(金) 13:00~14:00	小松市	8
7	アルスコンサルタンツ株式会社	令和6年7月17日(水) 13:00~14:00	野々市市	9
8	株式会社山越	令和6年7月18日(木) 13:00~14:00	金沢市	11
9	株式会社イシメックス	令和6年7月18日(木) 13:00~14:00	白山市	13
10	株式会社和倉ダスキン	令和6年7月24日(水) 9:10~9:40	七尾市	92
11	白山建設株式会社	令和6年7月24日(水) 17:30~18:25	白山市	14
12	株式会社TSG	令和6年8月9日(金) 15:15~16:15	Zoom	44
13	弁護士法人兼六法律事務所	令和6年8月27日(火) 18:00~19:00	金沢市	5
14	小松市まちづくり市民財団	令和6年9月25日(水) 13:30~14:30	小松市	20
15	小松市まちづくり市民財団	令和6年9月27日(金) 13:30~14:30	小松市	17
16	株式会社共和工業所	令和6年9月25日(水) 13:00~14:00	小松市	20
17	中日本高速道路株式会社金沢支社	令和6年11月20日(水) 13:00~14:00	金沢市	40
18	芳斉公民館(金沢市地域包括支援センターおおてまち)	令和6年11月27日(水) 10:00~11:00	金沢市	15
19	北陸電力株式会社石川支店	令和6年12月11日(水) 13:10~14:10	金沢市	35
20	北陸総合警備保障株式会社	令和7年2月25日(火) 12:00~13:00	金沢市	
21	森こん	令和7年3月13日(水) 9:00~10:00	白山市	
22	森こん	令和7年3月13日(水) 15:00~16:00	白山市	
23	石川県地区衛生組織連合会	令和7年3月19日(水) 13:45~14:30	金沢市	
計				485

令和6年度 各保健福祉センターにおける歯と口腔の健康づくり推進会議開催状況

南加賀保健福祉センター			
日時	令和6年8月22日(木) 17:30~18:30 ※第1回南加賀歯科保健ワーキングとして開催	令和6年11月21日(木) 15:30~16:30	(予定) 令和7年2月6日(木) 16:00~17:00 ※第2回南加賀歯科保健ワーキングとして開催予定
会場	南加賀保健福祉センター 大会議室 (Zoomによるオンライン会議)	南加賀保健福祉センター 大会議室	南加賀保健福祉センター 大会議室 (Zoomによるオンライン会議)
参集者	<ul style="list-style-type: none"> ・郡市支部歯科医師会長(能美) ・各郡市支部歯科医師会公衆衛生担当(小松・加賀・能美) ・市町歯科保健担当者 等 (助言者) <ul style="list-style-type: none"> ・県歯科医師会代表 ・県歯科衛生士会代表 ・金沢市歯科医師会 計27名	<ul style="list-style-type: none"> ・県歯科医師会理事 ・金沢市歯科医師会 ・各郡市支部(小松、加賀、能美)会長 ・県歯科衛生士会 ・市町歯科保健担当者 等 計23名	(予定参集者) <ul style="list-style-type: none"> ・郡市支部歯科医師会長(加賀・能美) ・各郡市支部歯科医師会公衆衛生担当(小松、加賀、能美) ・市町歯科保健担当者 等
内容	1 報告 <ul style="list-style-type: none"> ・各市町の児童福祉施設等におけるフッ化物洗口事業の取組と課題 (報告者) 市町歯科保健担当者 2 今後の取組計画に向けての意見交換	1 報告 ①「石川県歯科医師会の重点的な取組」 ②「各市町の歯科保健の取組と課題」 2 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校でのフッ化物洗口の取組について ・感染症流行時におけるフッ化物洗口の実施について ・川北町の年中児の取組状況について ・フッ化物洗口による口腔機能向上の効果について ・フッ化物洗口を実施している施設としていない施設について ・歯周疾患検診の受診率について ・虫歯予防大会について 	(予定内容) 1 報告 <ul style="list-style-type: none"> ・各市町の児童福祉施設等におけるフッ化物洗口事業の取組と課題 ～令和6年度の実施状況及び 令和7年度の実施計画について～ (報告者) 市町歯科保健担当者 2 今後の取組計画に向けての意見交換
意見 ・ 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校導入について、特に安全性や教職員の負担感に対する導入反対意見が多数あり、依然ハードルが高い。学校導入については教育委員会、行政、議会、保護者など様々なところからのアプローチ、連携が必要である。 ・保護者の理解は徐々に深まっており、児童福祉施設で実施している保護者からは小学校での継続実施を希望する声がある。 ・フッ化物洗口の効果だけでなく、むし歯ができる仕組みなどへの理解が重要である。理解が深まれば、むし歯予防の手段の一つとしてフッ化物洗口が自然と選択されるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯周疾患検診について、どの市町も受診率が低い、指定歯科医療機関ではない他市町の歯科医院に通っている人もいるため、実態の把握が難しい現状がある。広域受診できれば、もう少し受診率が上がるのではないかと。 ・学校では、高学年のフッ化物洗口希望率が低い。 ・施設によって熱量に差があるため、現場の声に耳を傾け、寄り添った支援をしていくことが重要である。 ・口腔機能低下、発語不明瞭な子が増えている印象がある。そういった例にもフッ化物洗口は有効である。 	

	石川中央保健福祉センター	能登中部保健福祉センター	能登北部保健福祉センター
日時	(予定) 3月上旬頃	令和6年11月28日(木) 14:00~16:00	令和7年1月23日(木) 14:00~16:00
会場		能登中部保健福祉センター 大会議室	穴水町保健センター 検診ホール
参集者	(予定参集者) ・県歯科医師会理事 ・各郡市支部(白山野々市・河北)会長 ・市町歯科保健担当者 等	・県歯科医師会理事 ・各郡市支部(七尾・羽咋)会長 ・小学校養護教諭 ・保育園等関係者 ・市町歯科保健担当者 等 計16名	・県歯科医師会理事 ・各郡市支部(輪島・珠洲鳳珠)会長 ・市町歯科保健担当者 ・市町地域包括支援センター担当者 等 計17名
内容	(予定内容) ・高齢期を前提とした内容	1 報告 ①管内の歯科保健の現状について ②管内市町における歯科保健事業について ③保育所等・学校における歯科保健事業について ④県及び石川県歯科医師会の歯科保健事業について 2 意見交換	1 市町の状況・取組 令和6年度市町別歯科保健事業 2 石川県歯科医師会の取組 3 石川県の取組 4 意見交換
意見・課題等		・乳幼児のむし歯罹患状況について、管内は他の地域と比べて1歳6か月児、3歳児で高い傾向にある。 ・むし歯にはフッ素が有効であり、管内でフッ化物洗口を実施する保育園等が増えてきているが、未実施の施設もあるため、さらに広めていく必要がある。また、学校現場でも継続できるような体制が今後必要となってくる。 ・成人における口腔内状況についても、歯周炎や未処置歯など県や全国と比較すると悪い状況にある。若い頃からの歯磨き習慣や定期的な歯科医への健診、歯周疾患検診が重要となる。	・震災の影響で歯科衛生士が流出し、事業に協力してもらえない人材探しが課題である。管内の歯科医師、歯科衛生士が不足している状況であり、口腔ケアに従事する職種への研修会の機会が必要であると思われるが、震災後、施設等の職員は歯科の研修にまで手を回せない現状にある。 ・今年度は、歯周疾患検診の受診率が、例年に比べて低い傾向にある。また、全体的に住民の歯科に対する意識が低く、通所サービスの中のプログラムに組み込んでも、家庭で取り組む人は少ない現状にある。 ・珠洲市のように、被災者歯科支援事業を活用したことで歯科医院が不足している状況の中でも、フッ素塗布を有効的に実施できた例もある。ただし、市町だけでは実施が難しく、今後も県や県歯科医師会の協力が必要になるとと思われる。 ・珠洲市総合病院での歯科開設にあたり、過剰に宣伝すると患者が流れ、地元の歯科医院の存続が難しくなることが危惧される。